

質問書に対する回答

工事名) 上信越自動車道 高岩山トンネル(下り線) 補強工事

No.	質問箇所	質 問 事 項	回 答
3	図面番号101/146	簡易アスファルト基層工 (t=10cm) の走行側の数量が51.90m ² と数量表に記載されておりますが、212.0×0.44=93.28m ² の間違いでないでしょうか。	設計図101/146仮設舗装工図(10)走行側簡易補舗装工の延長 (L=212.0m)、幅員 (W=0.440m) に誤りがあります。正しくは、走行側簡易補舗装工の延長 (L=173.0m)、幅員 (W=0.300m) となります。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。
4	図面番号102/146 図面番号104/146	仮設コンクリート防護柵の割付番号38のブロックが、102/146の割付図 (1) ではB1タイプとなっておりますが、104/146の割付図 (3) のインバート設置A区間の数量表では、B (R) となっております。支給材料一覧表ではB (R) のL=1990mmが1個あることより、表の数量が正と思われます。割付図 (1) 38のブロックはB (R) と考えると、B1が42m、B (R) が162mとなります。	設計図104/146仮設コンクリート防護柵工割付図(3)数量表 (インバート設置) A区間で以下の記載の誤りがあります。 ・仮設コンクリート防護柵工TypeB1 割付番号「22、25」、数量「2」 ・仮設コンクリート防護柵工TypeB (R) 仕様・寸法「L=1990、H=690」、割付番号「38」、数量「1」 正しくは、以下の内容となります。 (数量の訂正) ・仮設コンクリート防護柵工TypeB1 割付番号「22、25、38」、数量「3」 (項目の削除) ・仮設コンクリート防護柵工TypeB (R) 仕様・寸法「L=1990、H=690」、割付番号「38」、数量「1」 なお、上記については交付図書を訂正いたします。